

- 問1 中部地方は日本の製造品出荷額の多くを占めていますが、その中心的な要因となっている中京工業地帯の産業的特徴について述べた文として、適切なものはどれですか。（2017年 山形県公立入試 類似）
1. 古くから繊維工業や化学工業が発達し、中小規模の工場から大工場まで幅広く存在する。
 2. 自動車産業などの機械工業が高度に集積し、輸送用機械の割合が非常に高い。
 3. 巨大な消費地である東京周辺を背景に、印刷業や食料品工業が発達している。
 4. 八幡製鉄所の設立以来、北九州を中心に鉄鋼業や化学工業などの重化学工業が地域を支えている。
- 問2 長野盆地周辺の様子を描いた地形図において、長野駅北西の山裾にある平柴地区には「円の中に点が打たれた地図記号」が多数分布しています。この記号が表す土地利用の名称と、都市の街路や建物の様子を詳細に把握するために用いられる大縮尺の地形図の縮尺の組み合わせとして、適切なものを選びなさい。（2018年 神奈川県公立入試 類似）
1. 果樹園と5万分の1地形図
 2. 果樹園と1万分の1地形図
 3. 広葉樹林と2万5千分の1地形図
 4. 田と1万分の1地形図
- 問3 愛知県の渥美半島では、夜間に電灯をつけて菊の開花時期を調整する「電照菊」の栽培が行われています。このように、人工的に光を当てることで開花を遅らせ、出荷時期を調整する主な目的として最も適切なものはどれですか。（2018年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 夏の涼しい気候を利用して、他の地域が生産できない時期に供給するため
 2. 正月などの需要が高まる時期に合わせて出荷するため
 3. 害虫が菊に付着するのを防ぎ、農薬の使用量を減らすため
 4. 夜間の気温を上昇させることで、成長の速度を早めるため
- 問4 岐阜県の白川郷などの豪雪地帯で見られる、屋根の傾斜が非常に急な「合掌造り」と呼ばれる伝統的な住居について、このような構造にしている目的として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2017年 広島県公立入試 類似）
1. 床を高くして地面からの熱を遮断し、冬場の室温を一定に保つため。
 2. 積雪の重みによって家屋が損壊するのを防ぐため、雪を地面へ滑り落ちやすくするため。
 3. 屋根の面積を広げることで、雨水を蓄えて生活用水として利用するため。
 4. 夏場の風通しを良くして、家の中の湿気を効率的に逃がすため。
- 問5 日本の高速道路のルート選定と構造について、東海北陸自動車道のような山地を通る路線に共通して見られる特徴と、その理由の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2023年 北海道公立入試 類似）
1. 地形の起伏による走行への影響を抑えるため、トンネルを多用して直線的に建設する。
 2. 工事による土砂崩れや自然破壊を最小限にするため、既存の登山道に沿って迂回を繰り返す。
 3. 河川の氾濫による浸水被害を避けるため、橋梁（橋）を連続させて路面を高くする。
 4. 都市部を通る際の土地買収費用を抑えるため、トンネルを中心とした地下構造にする。
- 問6 飛騨山脈は、富山県、岐阜県、長野県の県境にまたがる険しい山脈です。この山脈の西側に位置する黒部ダムのように、この地域で大規模な水力発電が発達した理由として最も適切な説明を選びなさい。（2017年 山形県公立入試 類似）
1. 一年を通じて温暖な気候であり、河川の水の蒸発が少ないため。
 2. 急峻な地形に加え、冬の降雪などによる豊富な水資源が得られるため。
 3. 地熱資源が豊富であり、ダムの水を地下の熱で温めて発電に利用するため。
 4. 広大な平坦地が広がり、大量の水を貯める貯水池の建設が容易なため。
- 問7 日本の工業地帯の特色について述べた次の文のうち、愛知県付近の統計において、海岸線の長さが約678kmと比較的短く、大規模な長方形の埋立地を造成して工業用地を確保している地域に該当する名称はどれですか。（2022年 東京都公立入試 類似）
1. 阪神工業地帯
 2. 京浜工業地帯
 3. 瀬戸内工業地域
 4. 中京工業地帯
- 問8 中央高地の気候において、年間の降水量が少なく、夏と冬の気温差が大きくなる理由として最も適切な説明はどれですか。（2018年 群馬県公立入試 類似）
1. 暖流の影響を強く受ける地域であり、夏は高温多湿になるが、冬は乾いた季節風の影響を強く受けるため
 2. 標高が非常に高いため、年間を通じて気温が低く抑えられ、上昇気流が発生しにくく雨が降らないため
 3. 周囲を高い山々に囲まれており、海からの湿った空気がさえざられるとともに、内陸のため海洋の影響を受けにくい
 4. 北西の季節風が日本海から水分を運んでくるが、高い山脈を越える際に雪を降らせた後の乾燥した空気が流れ込むため
- 問9 中部地方の各県の統計において、豊富な水資源と険しい地形を活かした水力発電の発電量が非常に多く、さらに耕地面積の大部分を水田が占め、稲作を中心とした農業が行われている県はどこですか。（2026年 山形県公立入試 類似）
1. 新潟県
 2. 長野県
 3. 富山県
 4. 静岡県
- 問10 山梨県は東京都に隣接しており、中央自動車道やJR中央本線などの主要な交通網が整備されていますが、新幹線の状況については他の周辺自治体と異なる特徴があります。山梨県の新幹線に関する現在の状況と今後の計画について述べた文として、正しいものはどれですか。（2025年 愛媛県公立入試 類似）
1. 東海道新幹線が県南部をわずかに通過しているが、駅は設置されていない。
 2. 上越新幹線の開通によって、首都圏との移動時間が大幅に短縮された。
 3. 現在、県内に新幹線の路線や駅は存在しないが、リニア中央新幹線の駅が設置される計画が進んでいる。
 4. 北陸新幹線の延伸ルートに含まれており、県庁所在地に新駅が建設中である。
- 問11 日本の都道府県別統計において、花の「きく」の出荷量が全国シェア28.7%で第1位であり、さらに自動車などの「輸送用機械器具」の出荷額でも全国シェア35.5%で第1位を占めている、中部地方の県はどこですか。（2015年 佐賀県公立入試 類似）
1. 沖縄県
 2. 愛知県
 3. 神奈川県
 4. 静岡県
- 問12 長野県で見られる地形とその土地利用について、自然環境に適応した産業の仕組みを説明したものとして最も適切なものを選択してください。（2021年 愛知県公立入試 類似）
1. 河口付近に広がる三角洲は水もちが良いため稲作が中心であり、冬の積雪期にはビニールハウスを用いた施設園芸農業が行われている。
 2. 盆地の縁にある扇状地は水はけが良いため果樹栽培が行われ、標高の高い地域では夏の涼しい気候を活かした高原野菜の栽培が盛んである。
 3. 海岸沿いに形成された平坦な干拓地は大型機械の導入に適しており、小麦やてん菜を育てる大規模な畑作農業が展開されている。
 4. 火山灰が積もった広大な台地は水はけが悪いため、大規模な灌漑施設を整備することでサツマイモや茶の栽培が大規模に行っている。
- 問13 日本の工業に関する統計において、石油、鉄鋼、電気機械といった各分野の出荷額が10兆円未満であるのに対し、一つの分野だけが27兆円を超える、圧倒的な割合を占めている地域があります。この「輸送用機械器具製造業」に該当する代表的な製品は何ですか。（2016年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 集積回路（IC）
 2. 自動車
 3. プラスチック
 4. スマートフォン